

Ⅲ. 研究成果の刊行に関する一覧表

Ⅲ. 研究成果の刊行に関する一覧表

雑誌

発表者氏名	論文タイトル名	発表誌名	巻号	ページ	出版年
Ai Tashiro, Kayako Sakisaka, Etsuji Okamoto, Honami Yoshida.	Differences in infant and child mortality before and after the Great East Japan Earthquake and Tsunami: a large population-based ecological study.	BMJ	Open 8(11):e0 22737_ 2018;8:e 022737.	doi:10 .1136/ bmjope n-2018 -02273 7	2018
Ai Tashiro, Kayako Sakisaka, Etsuji Okamoto, Honami Yoshida.	Infant, neonatal, and post neonatal mortality trends in a disaster region and in Japan, 2002 - 2012: a multi-attribute compositional study.	BMC Public Health.	19	1085	2019
加藤則子, 横山徹爾	成長曲線について～2020年(予定)改定について～	小児保健研究	79(3)	204- 208	2020
Yoshida H, Kato N, Yokoyama T.	Early full-term birth is an important factor for the increase in the proportion of low-birth-weight infants between 1980 and 2015 in Japan.	Journal of the National Institute of Public Health	71(1)	77-86	2022

書籍

著者氏名	タイトル名	書籍全体の編集者名	書籍名	出版社名	出版地	出版年	ページ
吉田穂波、 横山徹爾	我が国の出生体重の推移—ナショナルデータベースの軌跡から—	池田智明／ 金山尚裕／ 関沢明彦	胎児発育不全	中外医学社	東京	2018	2-10
加藤則子	子どもの発育を振り返る—1990年以降を中心に—	日本小児保健協会幼児健康度調査委員会編著	子どもの保健	ジーアス教育新社	東京	2020	15-18
加藤則子	身体発育及び運動機能の発達と保健	加藤則子、布施晴美編	子どもの保健	北大路書房	京都	2020	42-50

学会発表

発表者氏名	論文タイトル名	発表学会名	開催地	開催年月
吉田 穂波	母子保健疫学の最新トピックス	第 43 回栃木県母性衛生学会	宇都宮市	2018 年 6 月
森崎菜穂	総合シンポジウム 2：小児の成長発育を考える。乳幼児の成長曲線	第 123 回日本小児科学会学会学術集会	神戸	2020 年 8 月
森崎菜穂	胎児期・幼少期の環境要因暴露が健康に与える影響（シンポジウム JES WE CAN）	第 94 回日本内分泌学会学術総会	オンライン開催	2021 年 4 月
盛一享徳	診療報酬明細書データを利用した生後 1 か月における疾病罹患状況	第 124 回日本小児科学会学会学術集会	京都	2021 年 4 月